

カブリ数物連携宇宙研究機構（Kavli IPMU）特任研究員公募（PD2026）

東京大学の世界トップレベル研究拠点（WPI）であるカブリ数物連携宇宙研究機構（Kavli IPMU）は、博士研究員（ポスドク）プログラムの応募を受け付けています。

<https://academicjobsonline.org/ajo/UTokyo/KavliIPMU/PD2026>

Kavli IPMU は 2007 年に設立された国際的かつ学際的な研究機関であり、天体物理学者、数学者、理論物理学者、実験物理学者が協力して、以下のような根源的な問いに取り組んでいます。

- 宇宙はどのように始まったのか
- 宇宙はどのように進化してきたのか、その未来はどうなるのか
- 宇宙は何でできているのか
- 自然を支配する基本法則とは何か

近年では、2023 年に設立された Center for Data-Driven Discovery（データ駆動発見センター）を通じて、ビッグデータを活用した宇宙研究や、人工知能（AI）・機械学習を用いたデータサイエンス研究を積極的に推進しています。また、科学と社会分野の研究も進めています。

こうした学際的な強みを基盤として、これらの分野において独創的かつインパクトのある研究を主導し、従来の学問分野の枠を超えた共同研究に意欲的に取り組む博士研究員を募集します。

募集分野

以下を含む（ただしこれらに限定されない）分野で革新的な研究を志向する研究者を歓迎します。

宇宙物理学（Astrophysics）

- 宇宙マイクロ波背景放射（CMB）
- サーベイ天文学
- 観測的宇宙論
- 高エネルギー天体物理学

- 宇宙素粒子物理学
- 理論・観測天文学

データ駆動発見 (Data-Driven Discovery)

- 大規模構造形成シミュレーション
- サーベイ天文学および実験物理におけるビッグデータ解析
- 機械学習および AI 応用

実験物理学 (Experimental Physics)

- ニュートリノ物理
- ダークマター探索
- 加速器実験
- 検出器開発

数学 (Mathematics)

- 代数学
- 幾何学

科学と社会 (Science and Society)

- 科学への信頼
- AI 関連研究
- 科学技術社会論 (STS)

理論物理学 (Theoretical Physics)

- 素粒子現象論
- 超弦理論
- 場の量子論
- 量子情報
- 重力理論
- 宇宙論

研究プログラムの詳細は以下をご参照ください。

<https://www.ipmu.jp/research-activities/research-program>

雇用条件

任期は3年間です。Kavli IPMU は日本国内の主要研究機関と比較して競争力の高い給与を提供しており、文化的に豊かで安全な環境の中で高い生活水準を維持することができます。着任可能時期は2027年4月1日またはそれ以降になります。

研究開始経費（スタートアップ資金）が支給され、出張旅費も含まれます。共同研究、研究機関訪問、学会参加のために、年間最大3か月までの海外出張が奨励されています。また、研究キャリア形成に重要な外部資金獲得支援も充実しています。

研究所の公用語は英語です。常勤研究者の70%以上が日本語を母語としない研究者であり、活気ある国際的研究コミュニティを形成しています。また、女性研究者からの応募を強く歓迎します。

応募方法

応募書類は2026年11月15日（日本時間）までに提出してください。

応募者は、AcademicJobsOnline (AJO) を通じて以下の書類を提出してください。

- ・ 履歴書（メールアドレスおよび国籍を含む）
- ・ 研究計画書（研究関心・研究内容）
- ・ 論文リスト
- ・ 推薦状3通以上（推薦者が直接提出）

※ 応募書類は全て英語で作成・提出して下さい

※ 応募にはAcademicJobsOnline のアカウント登録が必要です。

<https://academicjobsonline.org/ajo/UTokyo/KavliIPMU/PD2026/apply>

問い合わせ先

応募手続きに関する問い合わせ先：

academicjob-inquiry@ipmu.jp

個人情報保護

応募により取得した個人情報は、本選考以外の目的には使用しません。

また、日本政府の個人情報保護および外国為替・外国貿易法（FEFTA）に関する規定改正に伴い、本募集要項にこのリンクを掲載することが義務付けられています。

<https://www.ipmu.jp/en/job-opportunities/FEFTA>